⑸　手続における交渉の有無　無。
⑹　契約書作成の要否　要。
⑺　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⑻　関連情報を入手するための照会窓口　上記３⑴に同じ。
⑼　競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑶に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も上記３⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、入札の時までに、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けなければならない。
⑽　詳細は入札説明書による。
5　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Mitsuhiro Koshiyama Vice President of Real Estate Management Office, JAPAN TOBACCO INC.
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of Building for the warehouse
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. 17 May 2010
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 2 : 00 P.M. 21 June 2010(tenders submitted by mail 4 : 00 P.M. 18 June 2010)
⑹　Contact point for tender documentation : Tatsumi Miyazaki Manager of Real Estate Management Office, JAPAN TOBACCO INC. ,JT Bldg. 2―2―1, Toranomon, Minato-ku, Tokyo 105―8422 Japan TEL03―5572―3551
E-mail : tatsumi.miyazaki@jt.com

招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成22年５月６日
独立行政法人国立病院機構
西別府院長　菊池　博
◎調達機関番号　597　◎所在地番号　44

○第14603号（No. 14603）

1　調達内容
⑴　品目分類番号　71、27
⑵　導入計画物品及び数量　病院情報システム一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　平成22年度第４・四半期
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
①　本システムは、独立行政法人国立病院機構西別府病院における診療業務及び経営管理業務を総合的に支援するためのもので、電子カルテ・オーダリングシステム、看護支援システム、医事システム、その他部門システムの業務全般にわたり統合的に管理、参照、運営が行えるマルチベンダー指向のシステムであること。
②　本システムは、患者基本情報、診療情報、画像情報など円滑に交換でき、そのために必要な国際的な標準規格（最新のＤＩＣＯＭ、ＨＬ７等）に準拠した通信規格、データ形式を提供できること。
③　本システムは、要求機能を達成するために十分なデータ処理機器、端末、ネットワークを保有すること。
④　本システムは、各部門で使用している医療機器及びシステムに対するインターフェイスを有すること。
⑤　本システムは、病院経営、診療業務を高度に支援するため、最新の技術に基づくこと。また、操作性及び応答時間は十分実業務に対応できること。さらに各種データの二次利用が可能であること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成22年６月７日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒874―0840 大分県別府市大字鶴見4548番地　独立行政法人国立病院機構西別府病院企画課長　木下　真一　電話0977―24―1221　内線220
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成22年５月６日から平成22年６月７日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を下記のとおり開催する。
⑴　開催日時　平成22年５月17日14時00分
⑵　開催場所　院内会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。
なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the services to be procured : 71, 27
⑵　Nature and quantity of the services to be required : Hospital Information System 1 set
⑶　Type of the procurement : Lease
⑷　Basic requirements of the procurement :
①　This system has been devised to comprehensively support medical care tasks and business management tasks of the National Hospital Organization Nishibeppu National Hospital, and it is intended to be a multivendor-oriented system in which management, reference, and operations are all comprehensively performed in general tasks within the electronic medical chart and ordering system, nursing support system, medical business system, and system in other categories.
②　This system will provid the Communication tools and Data formats under international standard specification, such as newest DICOM or HL7 protocols to exchagethe patient basic information, the clinical data and the image information smoothly.
③　This system would possess enough data processors, terminal units and networks to attain requirements mentioned the requirement.
④　This system would have interfaces for the medical equipment and system used in each section of our facility.
⑤　This system must be based on the newest technology to support hospital management and medical care task. And the operational environment and quickresponse ability can cope with our actual medical care. The secondary utilization of thedata must possible.
⑸　Time-limit for the submission of the requested material : 5 : 00 P.M. June 7, 2010
⑹　Contact point for the notice : Shinichi Kinoshita, Director, Accounting Division, National Hospital Organization Nishibeppu National Hospital, 4548 Oaza Tsurumi Beppu-shi, Oita-ken 874―0840, Japan. TEL 0977―24―1221 ext.220

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成22年５月６日
国立大学法人群馬大学事務局長　中島　節夫
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　10

○第１号

1　調達内容
⑴　品目分類番号　13
⑵　導入計画物品及び数量　患者給食用厨房設備　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成22年度２月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
Ａ　最大で730人分の炊飯を毎日３食分行うことができること。
Ｂ　全15病棟の食事配膳（食堂と枕頭）が食事の温と冷を維持しながら行えること。
Ｃ　安心で安全な調乳と無菌食の作成が並行して行うことができること。
Ｄ　１日３回、毎日継続して最大730人分の食器を洗浄することができること。